

安息日学校分級クラス活動における分級クラスリーダー、伝道活動リーダー、および書記の役割（6-8 人のグループ）

A. 分級クラスリーダー

すべての安息日学校計画の中の鍵となるのは分級クラスリーダー（クラス全体のリーダーであり聖書の学びの分かち合いの時間の担当者）です。この人は人々に対する深い愛と関心を必要とします。

1. 訪問者をクラスに招待します。
2. すべての人を歓迎し、来訪者を紹介し、メンバーと来訪者に暖かい交わりの雰囲気を提供します。
3. 出席簿を付けます。
4. 休んでいるクラスのメンバーについて、かれらの状況や必要に合った適切な対処を行います。

提案:

- a. 最初の週 -- 分級クラスリーダーがカードを送ります。
 - b. 2 週目 -- クラスのメンバーから個人的な便りを添えたカードを送るか、あるいは誰かが電話をするように依頼します。
 - c. 3 週目 -- クラスのメンバー2 人が訪問します。
 - d. 4 週目 -- 分級クラスリーダーあるいは他のクラス役員（書記など）が訪問します。
 - e. 5 週目 -- 安息日学校校長、信徒伝道会長、または牧師が訪問します。
5. 伝道活動リーダーを支援し協力して 20 分の伝道活動の時間を持ちます。
 6. メンバーと来訪者の育成と伝道のために、SS ガイドとその週の目標を生活に適用できるように、人に焦点を当てたディスカッションへと導きます。
 - a. その週の SS ガイドの概観を提示します。
 - b. 「独唱者」ではなく「聖歌隊指揮者」のような立場で、生活に適用させるための3つか4つの質問をすることによってディスカッションを導きます。
 - c. 日毎研究をするよう励まします（初めは、今週学んだ SS ガイドの特定の部分からの生活への適用に関する質問を準備するようにメンバーに要求してもよいでしょう）。
 7. メンバーを訪問して、メンバーと一緒に伝道活動に行きます。
 8. 伝道活動リーダーやメンバーの努力を賞賛します。

注：私たちは、安息日学校プログラムやクラスの中で、安息日学校献金（世界伝道のための献金）がその目標や計画などと共に強力に奨励されるように提案します。また、伝道地からの訴えの直後に献金をささげるよう計画することを提案します。

B. 伝道活動リーダー

伝道活動リーダーは信徒伝道会長の助手として分級クラスリーダーおよび安息日学校役員と共に働き、クラスの中では分級クラスリーダーと協力し、愛情と関心を向けることのできるメンバーであるべきです。またできれば信徒伝道会役員がこの役につくとよいでしょう。

1. 教会全体の計画

教会全体の計画、方向性、焦点、必要を知って、それにクラスが沿ったものとなるように、

クラスでの計画を話し合う前に、信徒伝道会長、牧師、安息日学校校長および他のクラスの伝道活動リーダーと相談します。

2. 分級クラスの活動計画を話し合う

上記の相談の後で、伝道活動リーダーが分級クラスの活動計画に参加するすべてのメンバーと一緒に活動計画のための話し合いを導きます。ここで書記を選び、書記は次のような項目を記録します。

◇求道者名。◇出席数、バプテスマ数、その他の目標。◇特別企画。◇メンバーの家で行われる毎月の交わりと評価のための話し合いの日時や場所。◇祈りの課題。など

3. 安息日学校分級クラスにおける 20 分の伝道活動の時間（分級クラスリーダーが、休んでいるメンバーへの取り組みを考えた後に始まります。）

- a. メンバーにクラスの活動計画と目標を思い出させます。
- b. 分級クラスの活動計画と関係のある経験を証しするよう求めます（来訪者として来ている人に適切な内容を取り上げる）。
- c. 伝道活動促進、活動計画の立案および訓練（直前に証で共有された経験に基づくものが最良の訓練になることが多い）を導きます。
 - （1）訪問技術を説明します。
 - （2）実地訓練を与えます。
- d. 訪問の割り当てを作ります。
 - （1）訪問に参加します。
 - （2）訪問が行われ、カードが書記に返ったことを確認します。
- e. 伝道活動および SS ガイドの研究のために 2 人ずつ組になって、あるいは全員で順番に、あるいは別の方法で祈るようにクラスのメンバーを導きます。

4. 毎週、また毎月の協議、評価および計画の改善

各分級クラスのすべての伝道活動リーダーは、信徒伝道会長や、可能であれば牧師や安息日学校校長と定期的に会うことが望ましいでしょう。たとえそれが教会の集会が終わったあとの数分間であったとしても、プログラムを強くするための相互の励ましになります。

5. 安息日学校全体で毎月共有する活動状況報告

伝道活動リーダーがこれに関わることは、活動に一致と集中をもたらし、伝道活動を洗練させるように皆を励ます上で極めて重要です。安息日学校校長は、1つの活動状況報告を毎週共有するか、月1回分級前のプログラム全体をこのために使うか、月1回通常の分級クラスにおける20分の伝道活動時間を、各分級クラスのすべての伝道活動リーダーからの報告のために使うことに決めてもかまいません。

6. メンバーの家で行われる毎月の交わり、評価、計画

伝道活動リーダーが司会をし、分級クラスリーダーが補佐します。

7. 大きいクラスの分割

メンバーの人数が10人に達したら、分級クラスリーダーや校長と一緒にグループを分割する作業をします。

8. 主要な責任

伝道活動リーダーの主な目的は、聖霊の力と天来の知恵による多くの祈りを通して、熱心でよく訓練された魂を勝ち取る人々の一団を育てることです。

9. 霊的成長と出席についての責任

- a. 助け、勧告、および支援を申し出ます。
- b. キリストへの献身と、日毎の御言葉による個人的神との交わりの生活への献身を励まします。
- c. 出席を促進するよう助けます。
- d. 教会に早く来て、メンバーを歓迎します。

C. 書記

クラスの書記は、そのクラスにおける出席、伝道活動、献金などの傾向を把握し情報提供します。

- 1. 教師が記録をとっている間に、個人伝道の記録を配って集めます（時間を節約するため）。
- 2. 聖書の学びの分かち合いや伝道活動に必要な材料をすべてクラスで使えるように準備します。
- 3. クラスでの伝道活動の記録を保管します。
- 4. 十分な訪問割り当てカードを準備し提供します。
- 5. 分級クラスの活動計画および目標に関連する全ての記録をとります。
- 6. 伝道活動リーダーや分級クラスリーダーが、クラスの傾向やクラスでの活動についてきちんと把握できているように、一緒に働き連絡を密にします。
- 7. クラス関連の資金を保管します。